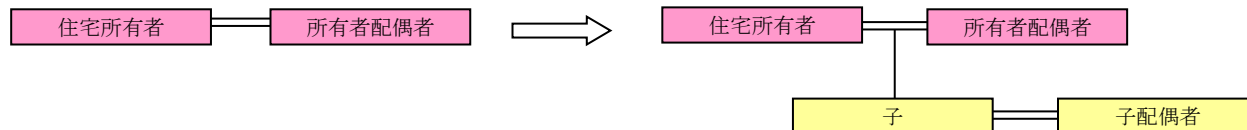


■多世帯の考え方

(1) 同居前の住宅に所有者夫婦または所有者のみが居住する場合

(1)-1 子供と同居する場合

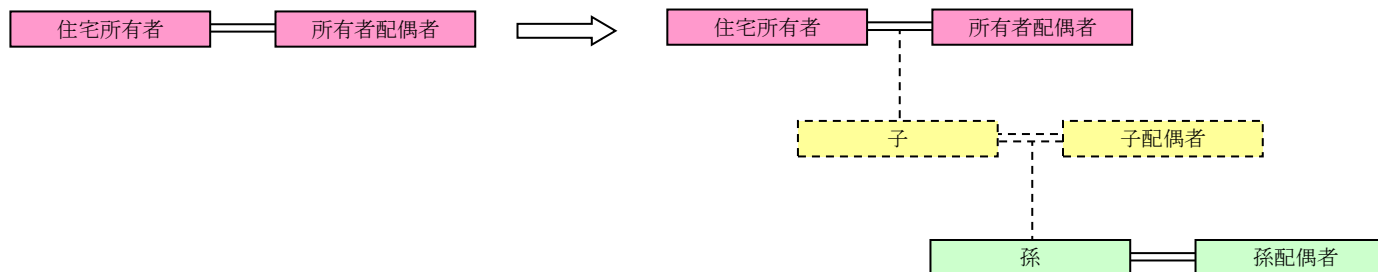


子夫婦で同居する場合は対象

※ 子単独の場合は不可

※ 子が子の直系親族（配偶者、孫等）
と同居する場合も対象

(1)-2 孫と同居する場合

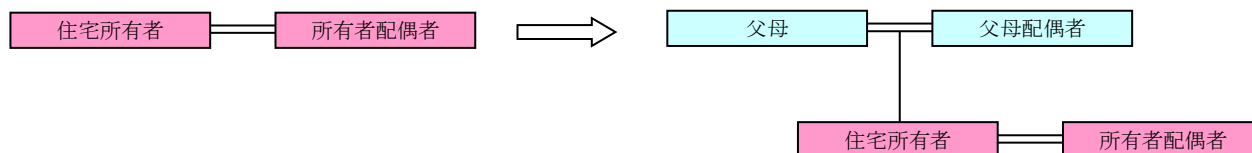


孫夫婦で同居する場合は対象

※ 孫単独の場合は不可

※ 孫が孫の直系親族（配偶者、ひ孫等）
と同居する場合も対象

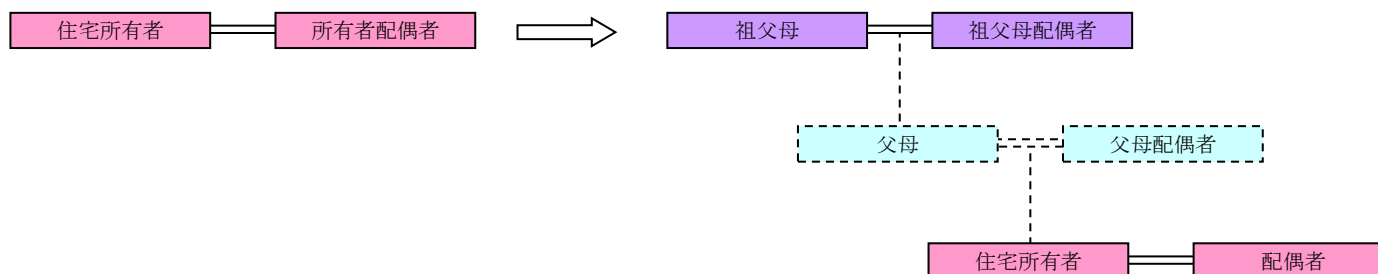
(1)-3 所有者が、父母と同居する場合



※ 父母単独の場合も対象

※ 父母以外の直系親族がともに同居する
場合も対象

(1)-4 所有者が、祖父母と同居する場合

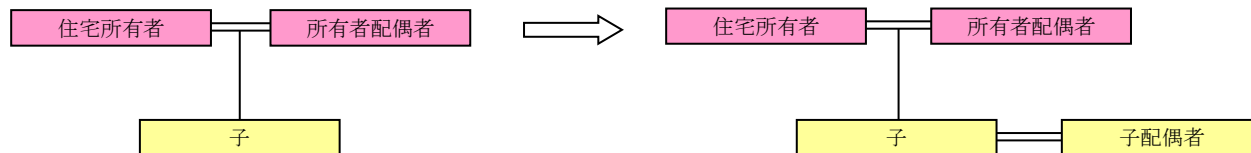


※ 祖父母単独の場合も対象

※ 父母以外の直系親族と一緒に同居する
場合も対象

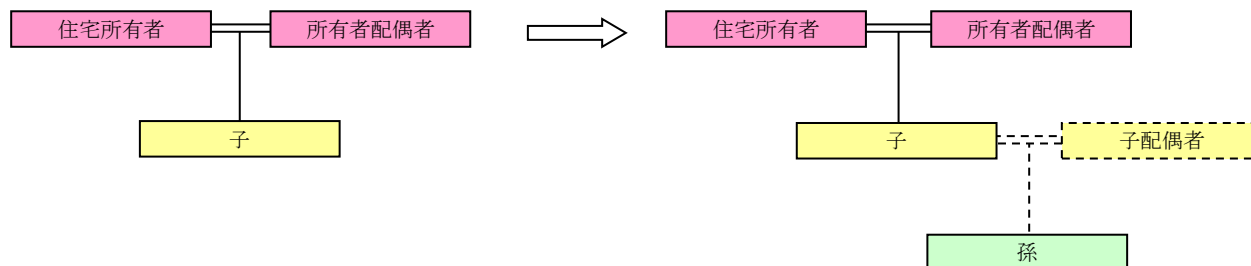
■多世帯の考え方

- (2) 同居前の住宅に所有者夫婦（又は片方）と子供が居住する場合
 (ア) 子の配偶者が、同居する場合（結婚等）



- ※ 当初より所有者の孫が同居している場合も対象。
- ※ 配偶者とともに孫等が同居する場合も対象

- (イ) 孫が、同居する場合

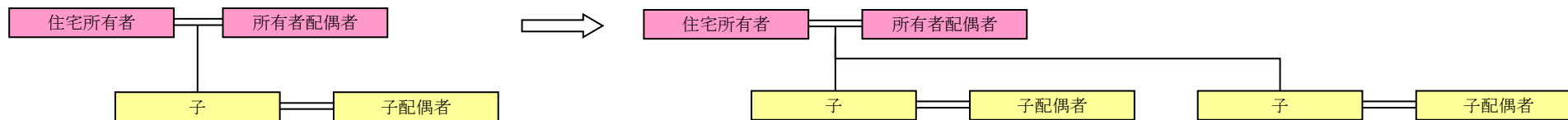


- ※ 孫が別の直系親族の場合でも対象となる。

※ 別に同居する方がいる場合でも上記の条件に該当する場合、補助の対象とする。

例：下記の場合、対象となります。

Ex (1) 所有者世帯と子世帯に、子世帯が同居する場合



Ex (2) 所有者世帯と父母世帯に、配偶者の父母が同居する場合

